

## 「サステナビリティレポート 2014」を掲載しました

東京海上ホールディングス株式会社(社長 永野 毅)は、2014年9月12日に、「サステナビリティレポート 2014」を発行し、ホームページに掲載いたしました。同レポートは、紙資源節約・利便性向上の観点からペーパーレスとしているほか、情報開示の信頼性確保・透明性向上のため「第三者保証」を取得しています。

同レポートは、安心・安全で持続可能な未来に向けた東京海上グループの取り組みについて、「環境報告ガイドライン(環境省)」「GRI サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン(第3.1版)」等を基に、正確かつ信頼性の高いCSR情報(定量・定性)を掲載しています。また、CSR情報開示の信頼性確保・透明性向上の観点から、EY 新日本サステナビリティ株式会社(新日本有限責任監査法人の子会社)の「第三者保証」を取得しています。

### (内容)

- ・トップメッセージ
- ・東京海上グループのCSR
- ・CSRブックレット
- ・主要課題
  - ー環境ー 気候変動・自然災害リスクへの対応
  - ー社会ー 地域・社会への貢献
  - ーガバナンスー CSRマネジメントの強化
- ・ステークホルダー(お客様、株主・投資家、代理店、取引先、社員、地域・社会)との関わり
- ・経営情報
- ・CSRライブラリー



PDF版・表紙イメージ

\*当社ホームページ([http://www.tokiomarinehd.com/social\\_respon/index.html](http://www.tokiomarinehd.com/social_respon/index.html))をご覧ください。  
なお、英語版については、11月下旬の発行を予定しています。

### (ご参考)

「東京海上グループ CSRブックレット 2014 人を思う。」  
東京海上グループのCSR活動を、すべてのステークホルダーの皆様に、読者視点に立ってわかりやすくお伝えすることを目的とした小冊子を、2014年6月に発行いたしました。「サステナビリティレポート 2014」と併せてご覧ください。

\*当社ホームページ([http://www.tokiomarinehd.com/social\\_respon/highlight/index.html](http://www.tokiomarinehd.com/social_respon/highlight/index.html))をご覧ください。  
なお、英語版(PDF版のみ)については、2014年9月に当社ホームページ([http://www.tokiomarinehd.com/en/social\\_respon/report/index.html](http://www.tokiomarinehd.com/en/social_respon/report/index.html))に掲載いたしました。

以上